



【2018 日米野球 大会規定】

- ◆DH 制:採用する。
- ◆審判:MLB2 名、NPB2 名。
- ◆ベンチ入り選手:28 名。うち、投手は 14 名以上登録しなければならない。
- ◆予告先発:実施する。
- ◆リプレー検証:実施しない。
- ◆申告敬遠:実施する。
- ◆延長戦:9 回を終えて決着がつかない場合は引き分け。
- ◆投手の球数制限:
80 球を超えて投げることはできない。ただし、ある打者の打席中に投球数制限に達した場合は、その打席完了まで投球できる。50 球以上投げた場合、次の登板まで中 4 日をあけなければならない。30 球以上、または 2 日連続で投げた場合、次の登板まで中 1 日をあけなければならない。
- ◆捕手の交代規定:
最後に出場した捕手が負傷によりプレイ続行不可能となったため捕手がいなくなった場合、すでに退いた捕手が再出場できる。
- ◆使用球:
MLB オールスターチームは MLB 公認球、侍ジャパンは WBSC 公認球を守備時に使用する。エキシビジョンゲームでは巨人が NPB 統一試合球を守備時に使用する。
- ◆賞金総額:1 億円
第 1 戦から第 6 戦の各試合勝利チームに 1000 万円、引き分けの場合は各チームに 500 万円。加えて、優勝チームに 4000 万円。対戦成績が引き分けの場合は、優勝賞金を両チームで折半する。

※下線の 2 項目は、読売ジャイアンツには適用されません。

以上